

# 新小岩公園再整備基本構想

## 地域住民のみなさまのご意見を踏まえ、基本構想を作成しました

新小岩公園は、昭和60年に開園されて以来、レクリエーションやスポーツ活動、また、ふれあいまつりやフードフェスタ等の各種イベントにも利用されるなど、子どもからお年寄りまで多くの方々に親しまれ幅広く利用されています。

一方で、首都直下地震の切迫性や気候変動による大規模水害への備え、駅周辺まちづくり等との連携など、新小岩公園の防災性向上や魅力アップが求められています。このたび、新小岩公園再整備基本構想策定に向けて開催してきた説明会、検討会、意見交換会におけるご意見等を踏まえ、「新小岩公園再整備基本構想」を作成しました。

## 1. 「未来志向の公園づくり」を目指します

### 理念

より多くの地域住民・世代に親しまれ、多様な災害に対応した応急活動拠点（水害時等の受援拠点）としての防災機能を有し、公園内外の回遊性も有するなど、地域のまちづくりとも連携した「未来志向の公園づくり」を目指します。

### 基本方針

#### 防災機能の強化

地震・風水害・その他大規模災害等の多様な災害に対応した応急活動拠点（水害時等の受援拠点機能）を有する公園とします。

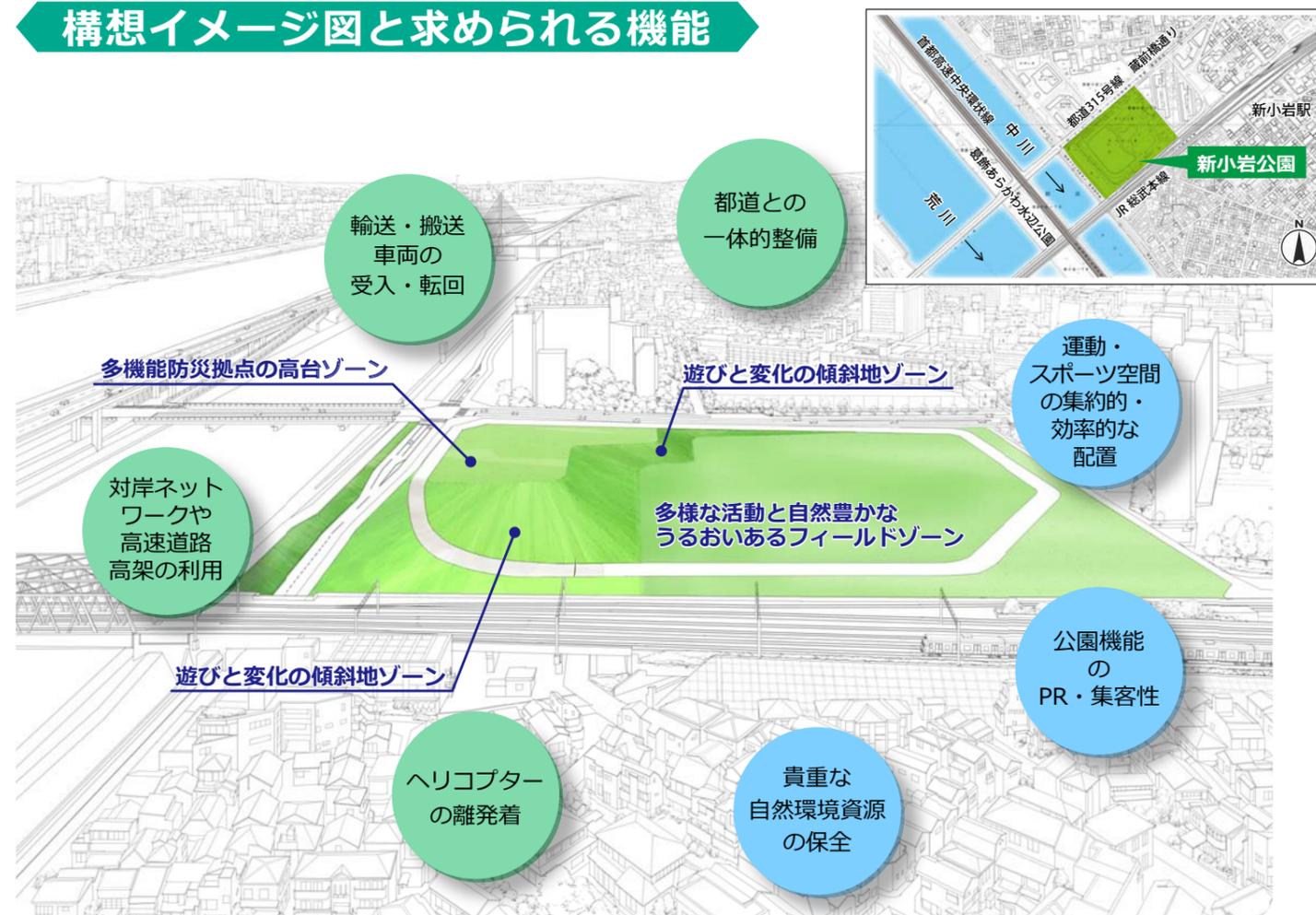
#### 憩い・賑わい空間の創出

多様なスポーツ、健康促進、地域イベント活動、憩いの場、緑とふれあう場となるなど、より多くの地域住民・世代に親しまれ、賑わいを創出する公園とします。

#### まちと共に発展

公園周辺地域における民間・公共施設の整備やまちづくりの取組と連携し、多様な社会ニーズに対応するなど、長期的発展を目指した公園とします。

### 構想イメージ図と求められる機能

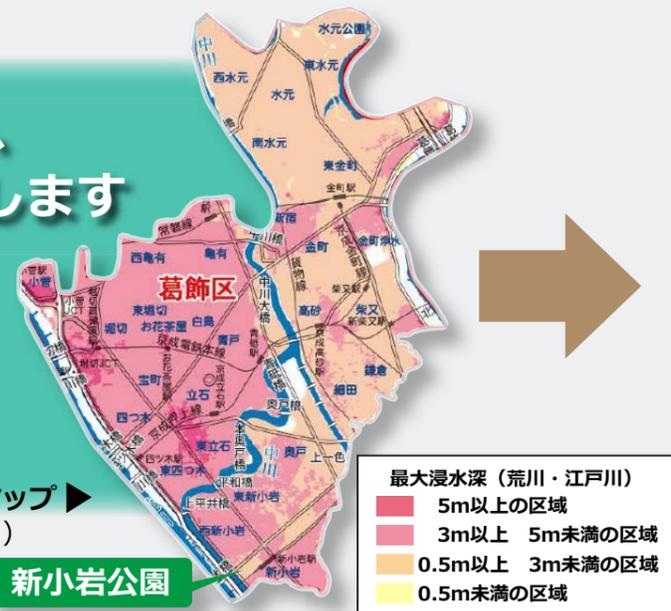


## 2. 大規模水害時に必要となる防災拠点機能

大規模水害発生時には、区内市街地が広域的に浸水します

葛飾区内はゼロメートル市街地が広がり、大規模水害発生時には、流域の市街地が広域的に浸水します。

江東五区大規模水害ハザードマップ▶  
(洪水浸水想定区域図 (浸水深))



水害時においても浸水せず、様々な活動が行える防災拠点機能が必要となります

広域避難をする時間的余裕がなく、洪水緊急避難建物や自宅の2階以上などに垂直避難した方の救出救助、避難継続時の必要物資の輸送(物資供給)、応援機関の受入(受援)等を行う活動拠点が必要となります。

## 3. 河川整備と一体的な高台ゾーンの整備による水害時の防災拠点機能の確保

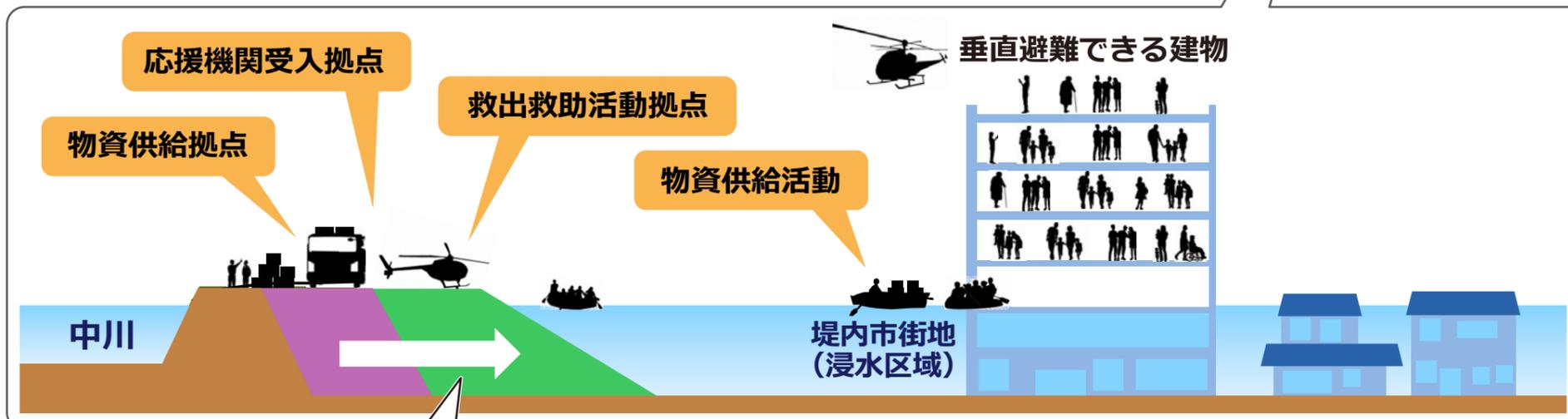
新小岩公園に浸水しない高台ゾーンを整備し水害時の防災拠点機能を確保します

新小岩公園の再整備に向けては、平井大橋の橋詰部に東京都が整備を予定している緩傾斜型堤防と一体となった浸水しない高台を整備することにより、『首都高速道路や対岸との道路ネットワーク』や『空路(ヘリコプター)・水路(ボート)』等を活用した水害時の防災拠点機能を確保します。

首都高速道路や対岸との道路ネットワーク



▲ 令和元年東日本台風時において道路機能が確保された常磐道(水戸北IC付近)  
写真: 共同通信社

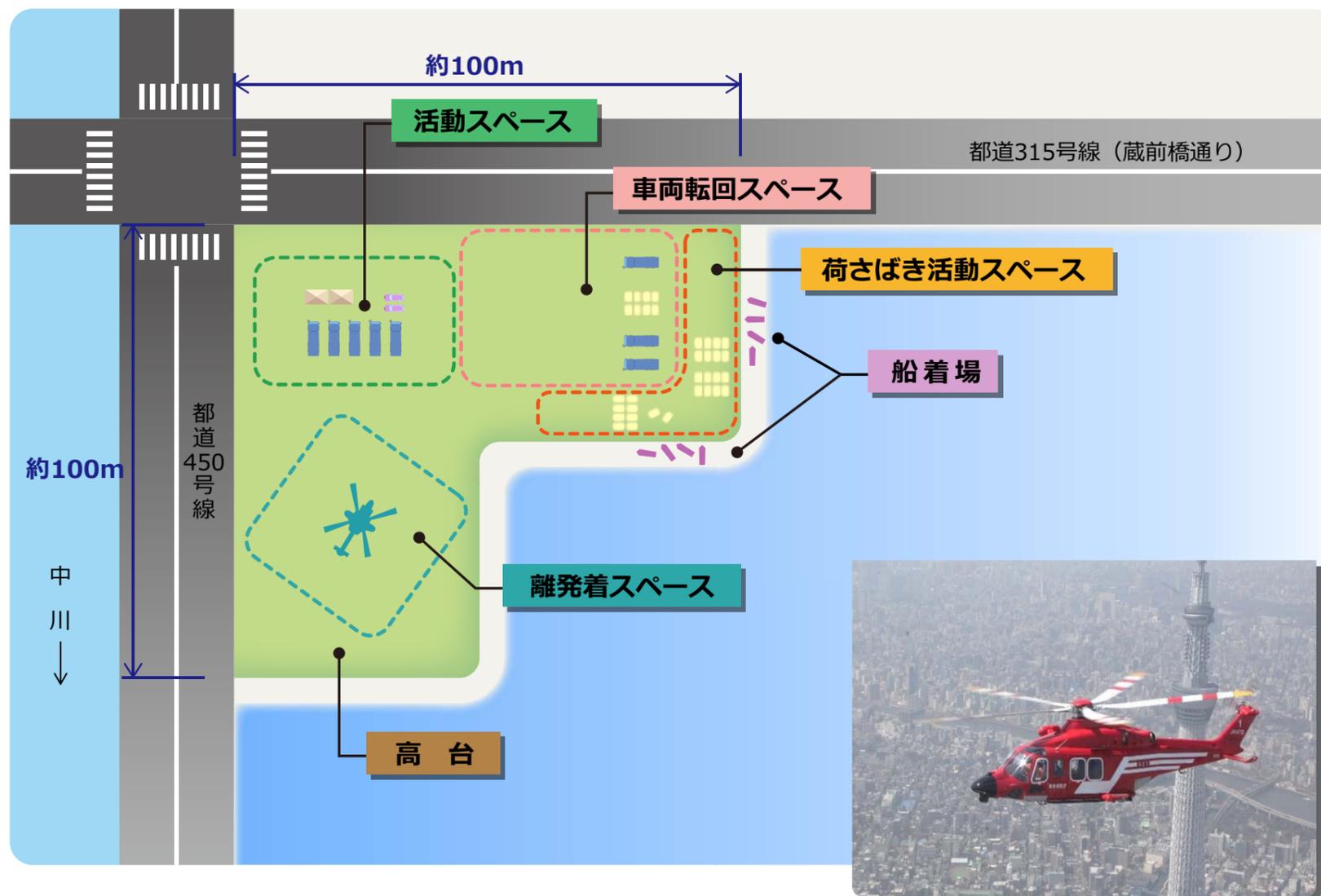


東京都が整備予定の緩傾斜型堤防と一体となった新小岩公園の高台ゾーン整備

## 4. 高台ゾーンに想定される様々な水害時の受援拠点機能

緩傾斜型堤防と一体となった浸水しない高台ゾーンの整備により、以下に示すような水害時における受援拠点機能を確保します。  
それぞれの機能に確保すべき必要なスペース・配置などの検討を行い、水害時に必要となる高台空間の位置・範囲として設定しました。

<b>活動スペース</b>	▶ 各機関からの応援を受け入れる活動スペースとしての利用
<b>車両転回スペース</b>	▶ 緊急時の輸送・搬送車両の駐車や転回のスペースとしての利用
<b>荷さばき活動スペース</b>	▶ 受け入れた物資や資機材の荷さばきや一時保管の活用スペースとしての利用
<b>船着場</b>	▶ 洪水緊急避難建物や自宅の2階以上などの避難者を対象とした二次避難（搬送）や物資供給（輸送）をボート等で行うための船着場としての利用
<b>離発着スペース</b>	▶ 救助・救出・搬送活動を行う各機関のヘリコプターの離発着スペースとしての利用



▲ 物資輸送訓練

出典：関東地方整備局・  
平成30年度 首都直下地震防災訓練実施風景  
(平成30年11月9日・荒川ロックゲート前)



▲ 自衛隊の活動状況（人命救助・孤立者救助）

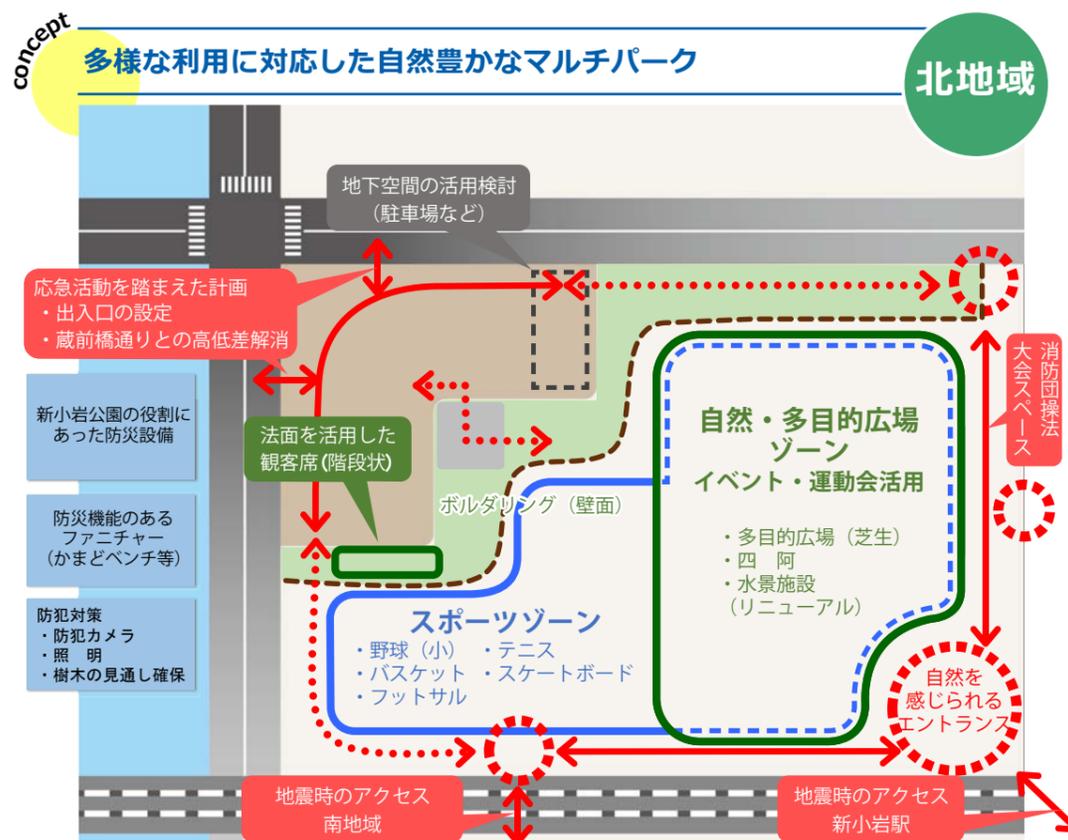
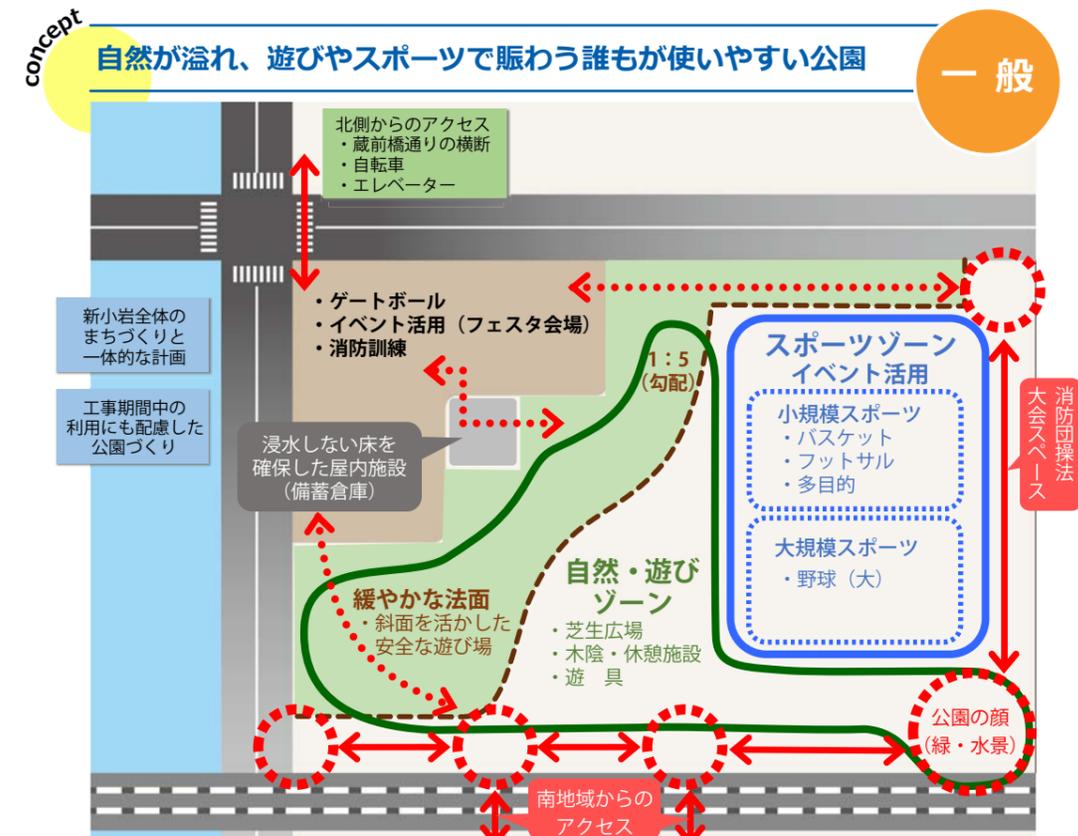
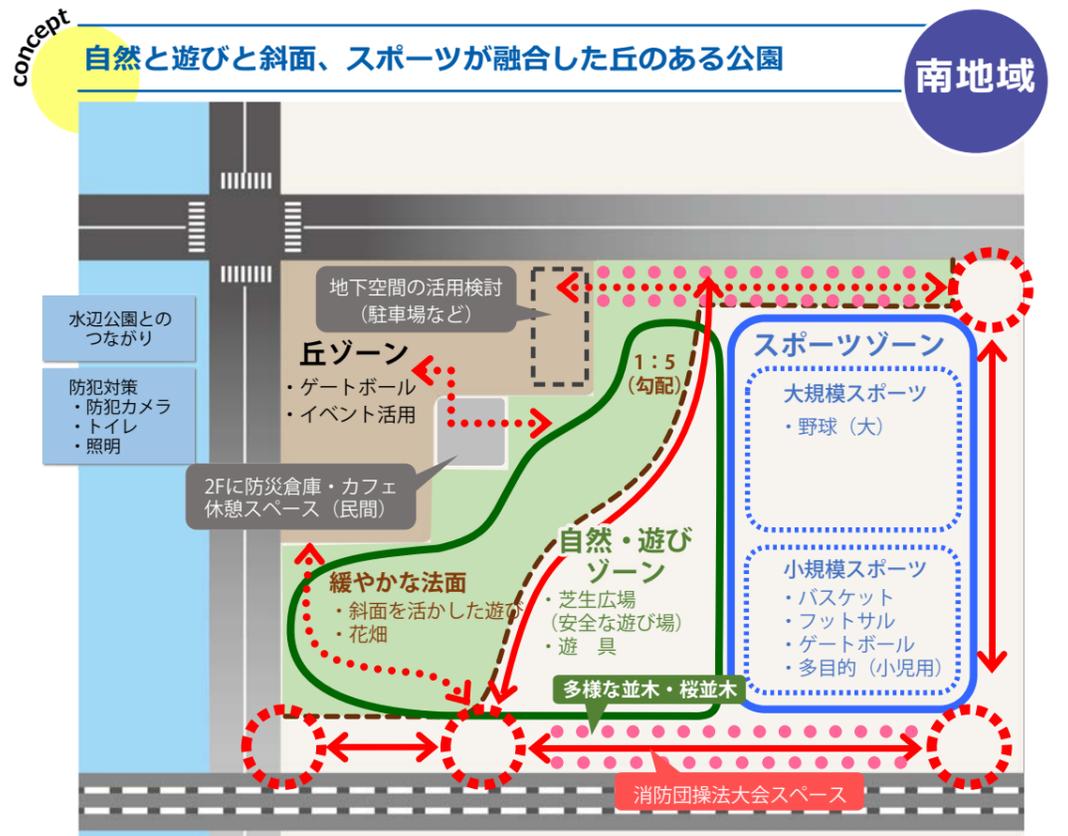
出典：防衛省・自衛隊  
令和元年台風19号に係る災害派遣

◀ 東京消防庁「ちどり」

出典：東京消防庁

# 5. 意見交換会・検討会で検討された多様なゾーニング案

水害時に必要となる高台空間の確保を前提とし、意見交換会等で検討を重ねてきました。引き続き、再整備に合わせて導入する機能の検討を進めていきます。



- 南地域** (構成員)  
新小岩南地域まちづくり協議会
- 北地域** (構成員)  
新小岩北地域まちづくり協議会
- 一般** (構成員)  
一般公募区民

- : 出入口
  - : 動線
  - : バリアフリー動線
- ※ 野球(小) : 今のグラウンド規模  
野球(大) : 少年野球の大会が開催可能な規模